

第 11 章	社会(歴史)	名前:		日 付	No.01
	江戸 2				

[問題 1]

次の各問いに答えよ。

- (1) 18 世紀初め、八代将軍になった()は新田開発を進め、年貢の率を引き上げるなどして、財政の立て直しをはかった。()にあてはまる人物の名を書け。
- (2) (1)の人物が行った政治改革を何というか。
- (3) (1)の人物が裁判の基準を示すためにつくった法令集を何というか。
- (4) (1)の人物が人々の意見を聞くために設けた投書箱を何というか。
- (5) 都市で、貧しい人々が米商人などをおそったできごとを何というか。

[解答欄]

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

[問題 2]

享保の改革における上げ米の制とはどのような制度であったか、説明しなさい。

[解答欄]

[問題 3]

公事方御定書とはどのようなものか、簡単に説明しなさい。

[解答欄]

[問題 4]

次の文は、18 世紀ころの農村の変化を説明したものである。()に最も適する語句を、下の語群からそれぞれ選べ。

- (①)経済の広がり、農村では、自給自足に近かった経済がくずれ始めた。農民は農具や肥料を購入し、加工業の原料になるものを栽培し始めた。こうして、手工業は各地の農村に広がっていった。最初は、商人が道具や材料を農家に貸し出して製品にする(②)であったが、のちにたくさんの労働者が分業によって製品をつくる(③)に変わっていった。
- (①)経済に巻き込まれた農村では、(④)の差が大きくなり、貧しい農民の土地を手に入れて(⑤)となる者と、土地を失って(⑥)になる者があらわれた。このような中でも村の団結は強くなり、年貢の軽減や不正な代官の交代などを要求する(⑦)が起こるようになった。

(語群)[問屋制家内工業 工場制手工業 百姓一揆 小作人 貨幣 貧富 地主]

[解答欄]

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦			

[問題 5]

次の文の()の中に適語を入れよ。

18 世紀後半になると幕府の財政はいきづまった。1772 年に老中になった(①)は商人の経済力を利用して財政を立て直す政策をとった。すなわち、商工業者が同業者どうしでつくった(②)に営業を独占させ、そのかわりに税を納めさせた。また、現在の千葉県の(③)の干拓、蝦夷地の開発、長崎貿易の振興をすすめた。しかし、一部の大商人と結びついたので(④)が横行して政治が乱れた。1783 年、(⑤)のききんがおこり、農村では百姓一揆が、都市では打ちこわしがおこり、田沼は老中をやめさせられた。

[解答欄]

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

[問題 6]

次の各問いに答えよ。

- (1) 寛政の改革を行った人物はだれか。漢字で書け。
- (2) (1)の政治にあてはまるものを、次のア～エから 1 つ選べ。
- ア 極端な動物愛護令をだした。
- イ 豊作・不作にかかわらず年貢の率を一定にした。
- ウ 長崎貿易を制限した。
- エ 旗本・御家人の商人からの借金を帳消しにした。

[解答欄]

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

[問題 7]

文中の()に適語を入れよ。

18 世紀末頃から日本の沿岸にロシア、イギリス、アメリカの船が現れるようになったが、幕府は 1825 年に(①)令を出した。(②)学を通じて世界の動きに目を向けていた(③)や渡辺崋山は(①)令の無謀さを説き、幕府を批判し、処罰された。しかし、1840 年に起こった(④)戦争で清がイギリスに敗れたことが伝わると、老中(⑤)は(①)令を緩和した。

[解答欄]

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

[問題 8]

次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

- (1) 19 世紀前半に行われた政治改革では株仲間が解散された。この政治改革を何といいますか。
- (2) (1)の改革を行ったのはだれですか。
- (3) (1)の改革の少し前、幕府の役人であった人物が、ききんで苦しむ人々を救うため大阪で乱をおこした。この乱を何といいますか。

[解答欄]

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--